

チベット民族蜂起50周年記念イベント開催のご案内

「チベット、抵抗の50年」

2009.3.7(土) 開場 18:30 開演 19:00-21:00

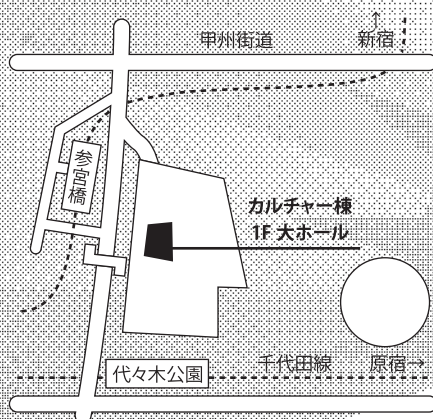
国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール

2008年3月10日、チベット問題は新たな局面を迎えました。ラサ近郊のデブン寺の僧侶、およそ300人がラサ市内へ向かって行進を始めたことがすべての始まりでした。同じ日、セラ寺の僧侶14人もジョカンの前で抗議を行い、すぐに逮捕されました。彼らの勇気は人々の心を打ち、この抗議はチベット全土に広がる歴史的な蜂起へとつながっていきました。老いも若きも、僧侶も尼僧も農夫も牧夫も職人も、中国各地で学ぶチベット人学生でさえ、危険を冒して抗議に参加したのです。

この抵抗の精神は、あの1959年3月10日から半世紀に渡って受け継がれてきたものです。チベットに侵入した中国軍に抗議し、ダライ・ラマ法王を護ろうと多くの市民が立ち上がった記念すべき日から50年。あの時、命をかけて立ち上がった数万人のチベット人たちが、彼らの子供たちに受け継がれた切実な願いは果たされぬまま、半世紀が過ぎることになります。

SFT Japanはこの抵抗の50年を振り返り、国内外の人々に広くチベット問題を喚起し、チベットの人々とサポーターとが共に解決を目指すことを目的に、記念イベントを開催します。

自由を謳歌する人々には、世界をよりよい方向に変えていく力と責任があります。この半世紀の間、絶えることなく流され続けた涙や血、そして失われた多くの命に想いを馳せ、その間決して諦めなかった平和と自由の希求を、皆様と一緒に決意しましょう。多くの方のご来場をお待ちしております。



国立オリンピック記念青少年総合センター
カルチャー棟 1F 大ホール
渋谷区代々木神園町3-1
小田急線 参宮橋駅 徒歩7分
地下鉄千代田線 代々木公園駅 徒歩10分
京王バス 新宿駅西口(16番) 渋谷駅西口(14番)
より代々木5丁目下車

チベット本土の模様を伝える映像
"Undercover in Tibet" (チベット潜入)上映



—— 講演・スピーチ ——

チベット問題を考える議員連盟
ダライ・ラマ法王日本代表部
在日チベット人コミュニティ

参加費 : 1,000円 (当日受付でお支払いください)

学生 無料 (学生証をご持参ください)

お申込み : <http://apply.sftjapan.org/>

携帯・PCどちらでもお申込みできます

お問合せ : <http://www.sftjapan.org/>

*ご記名のお願い: 会場の都合上、参加者リストを作成し、会場に提供しますのでご了承ください

主催 : Students for a Free Tibet Japan (SFT Japan)

特別協力: ダライ・ラマ法王日本代表部事務所

在日チベット人コミュニティ

チベット問題を考える議員連盟

協力: アムネスティ・インターナショナル日本チベットチーム、ド・ガク・スンジュク、フリーチベット福岡、Gaia Symphony (ガイアシンフォニー)、ルンタ・プロジェクト日本事務局、MMBA (文殊師利大乗仏教会)、TCP (チベタン・チルドレンズ・プロジェクト)、チベコロ、チベせん (チベットサポート仙台)、Tibet Support Group KIKU

TIBET ONE PEOPLE ONE NATION



Students for a Free Tibet Japan (SFT Japan)
スチューデントズ・フォー・フリーチベット・ジャパン
www.sftjapan.org

50 YEARS OF RESISTANCE 1959-2009